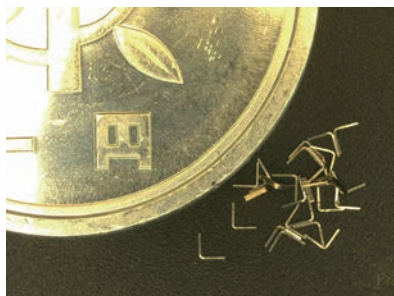
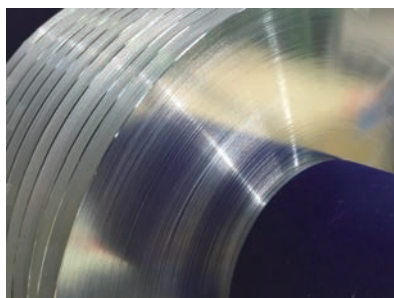


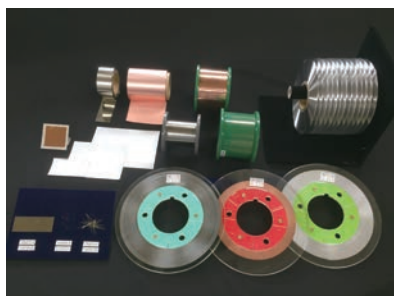
1974年の創業以来、独自スリット加工技術の開発と蓄積に全力で取り組み、薄い金属を細く、極めて正確に「切る」技術を追求しています。民生用や自動車向けの二次電池業界をはじめ、皆様の身近な生活に関わる最先端分野を支えています。



ニッケルL字小片 (二次電池安全性試験片)



鏡面切り加工製品 (切れ味の証明)



製品集合写真 (スプール巻、ボビン巻、シートカット品、鏡面切り品)

得意な技術・製品

- 様々な性質を持っている軽くて薄い金属箔を細く加工する「スリット加工」。当社は、最細幅0.1mmの切断を高精度で行い世界最高峰の技術を誇り、高精度を維持することで、製品が部材として使用された際に不良品や予期せぬ事故の発生を未然に防ぎます。
- 薄い金属板にスリット加工を施した後、それを細かくカッティングする「シートカット加工」。当社オリジナルのシートカット装置を開発することで、幅0.1mm×長さ0.1mmの超精密シートカット加工を高い品質水準で可能にしました。
- 半導体部品や様々な素材を積層した「複合材のスリット加工」。「硬さ」や「伸び」といった切断の特性が大きく異なる素材を同時に切りながら、それぞれの素材を傷めないようにする高い技術力があります。

主要な技術・製品

- 加工が困難とされていたアモルファス合金のスリット加工に成功。大企業が高い研究開発費を注ぎ込んでも成し得なかった技術を確認。現在においても世界唯一の技術です。
- 二次電池向けリード部材において、安全性や生産性の面から問題視されていた「バリ問題」を解決したい一心で試行錯誤し、独自の技術を開発。当社の従来品も、スリット加工の切れ味が良く、バリやカエリが少ないため、「安全性の高い製品である」とのご評価を頂いておりましたが、「バリレス製品」は、わずかに残ったバリやカエリをも解消し、フラット性を極限まで追求した新技術です。

■生産拠点、研究体制：加平工場（東京）・新潟工場・韓国工場

■主要設備：精密スリット加工機・トラバース巻取装置付精密スリット加工機・鏡面切り広幅スリット加工機・自動結束機・自動包装機（ゲートル巻き）・スキンパッカー（真空パック包装）・円筒研磨機・バリレス加工機・シートカット機

■得意な顧客、市場分野：スリット加工した金属線は、携帯電話、自動車、パソコン、エアバック装置やハイテク電子機器等の配線用導線、二次電池やコンデンサー・変圧器などのコイル部分等に使用。

■主要取引先（企業名）、顧客構成：商社・大手メーカー・行政研究機関・大学

■作業環境：クリーンブース完備 FFC クラス1000、準クリーンルーム完備 クラス10万

■検査機器：マイクロスコープ・非接触バリ測定器・異物検出ソフト・デジマチックインジケータ

▶取得資格、認証（ISO等）：ISO9001：2008 ISO14001：2004

▶公的支援利用状況（直近3～5年以内）：ものづくり助成金（平成25年度）

カブシキガイシャ ナカダイキンソク

株式会社 仲代金属

- 資本金：2,500万円
- 従業員数：46人
- 設立年度：1976年
- 連絡窓口（名前）：森原大樹

所在地：〒121-0055 東京都足立区加平3-14-11（加平工場）

電話：03-3605-7730

FAX：03-3605-7753

<Eメール>

info@nakadai-metal.com

<ホームページ>

http://www.nakadai-metal.com/

<フェイスブック>

http://www.facebook.com/nakadaimetal